

早寝・早起き・朝ご飯＋運動で生活のリズムを整えましょう！

生活指導だより  
第89号

# そろえる

溝辺中学校  
令和6年1月26日発行

## 気持ちの伝わるあいさつ 「語先後礼」

「語先後礼」(ごせんごれい)という言葉をご存知でしょうか？これは「ことばを先に、礼を後に」という意味で、相手に対して向き合っあいさつのことばを発してからお辞儀をするという動作です。溝辺中生徒会の重点目標にもなっています。例えば「おはようございます」「よろしくお願ひします」といったあいさつの際に、この動作を同時に行うと、礼をしながら言葉を発してしまうため、相手を見ずに下を向いた状態でのあいさつとなり、相手にあまりよい印象を与えません。

自分に対して丁寧なあいさつをしてきていることが分かったら、誰でも嬉しい気持ちになるでしょう。「あいさつにまで相手への意識や感謝が込められている」ということに気付くというのは、子どもたちにとって、自分が何だか豊かに成長した気分にもなるのではないかと思います。

「語先後礼」が丁寧なあいさつだからといって、どのような場面でもこのあいさつをする必要があるかと言うと、必ずしもそういうわけではありません。場面によっては会釈程度に済ませた方がよい場合もあります。ですから「語先後礼」は、朝などその日初めて出会った人へ対してや改まった場、来校されたお客様などに対してほしい礼儀作法です。

今週の全校朝会では3年生の さんが、「語先後礼」の模範を示してくれました。ぜひ、素敵なあいさつで毎日の学校生活をスタートさせましょう。

本宮さんのあいさつ

「語先」…ことばを先に

「後礼」…あいさつを後に

立ち止まり、相手の目を見て



おはようございます

大きな声で (時と場に応じた)



語先後礼



礼の後も目を合わせましょう



受賞おめでとうございます！

第三回かごしま弁 作文コンテスト

優秀賞 三年

さん